

1 チャレンジふくしま県民運動とは



健康ふくしま みんなで実践!

- 東日本大震災・原子力災害の影響によるメタボリックシンドローム該当者の増加や子どもの肥満傾向の高まりが見られたことから、「健康ふくしま みんなで実践！」をテーマに、企業・各種団体・学校・行政など54団体が参画し、平成28年度から「食」・「運動」・「社会参加」を三本柱に健康づくりの普及・啓発を実施しています。

チャレンジふくしま県民運動推進協議会団体一覧			
福島県	福島県経営者協会連合会	健康保険組合連合会福島連合会	郡山女子大学
福島県市長会	福島県中小企業団体中央会	国立大学法人福島大学	福島学院大学
福島県町村会	公立大学法人福島県立医科大学	(公財)福島県体育協会	桜の聖母短期大学
(株)福島民報社	(一社)福島県医師会	(公財)福島県障がい者スポーツ協会	(公財)福島県学校給食会
福島民友新聞(株)	(一社)福島県歯科医師会	特定非営利活動法人 福島県レクリエーション協会	福島県農業協同組合中央会
福島テレビ(株)	(一社)福島県薬剤師会	福島県スポーツ少年団	福島県食育応援企業団
(株)福島中央テレビ	(公社)福島県看護協会	NPO法人うつくしまスポーツルーターズ	(公財)福島県文化振興財団
(株)福島放送	(一社)福島県歯科衛生士会	(一社)福島県総合型スポーツクラブ 連絡協議会	福島県芸術文化団体連合会
(株)テレビユー福島	(公財)福島県保健衛生協会	福島スポーツエンタテインメント(株)	福島県私学団体総連合会
(株)ラジオ福島	(公社)福島県栄養士会	(株)福島県民球団	福島県小学校長会
(株)エフエム福島	(公財)福島県老人クラブ連合会	(株)AC福島ユナイテッド	福島県中学校長会
(株)福島リビング新聞社	(社福)福島県社会福祉協議会	(株)いわきスポーツクラブ	福島県高等学校長協会
福島県商工会議所連合会	福島県国民健康保険団体連合会	福島県サイクリング協会	
福島県商工会連合会	全国健康保険協会福島支部	公立大学法人会津大学短期大学部	

- 令和3年度以降は、健康長寿ふくしま会議の一員として、より実践的・具体的な健康づくりの普及・啓発に取り組んでいきます。

2 令和2年度までの事業実績

食

運動

社会
参加

①チャレンジふくしま県民運動フェスタ(H28～R1)

・健康づくりへの気付きやきっかけを提供するため、健康測定、スポーツ・文化の体験ブースや運動教室、子ども達とアスリートのスポーツ体験、ヘルシーメニューの試食会などを盛り込んだ健康づくりの体験型イベントを開催。約2万人が来場。

②みんなでチャレンジ大運動会(H28～R1)

・子ども達に体を動かすことの楽しさを体感してもらうため、お笑い芸人やトップアスリートを招いて開催。令和元年度はフェスタに組み込んで実施。

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、令和2年度に①②は実施せず。

③チャレンジふくしま県民運動ポータルサイト(H28～)

健康づくりの情報収集・発信・相互交流拠点として、ポータルサイトを公開中。
・協議会主催イベントをはじめとした健康づくりに関するイベント、ウォークビズ等に関する情報発信、健民カードの活用紹介、CM・イベント等の動画掲載
・各団体などが主催する健康づくりイベントを、県民運動イベントとしてサイトに登録・掲載して広報を支援。
これまで県民運動イベントとして881件が登録された。
・登録されたイベントには、参加者にふくしま健民アプリポイントを付与できるQRコード、県民運動のぼりなどを発送し、イベントの集客力アップを支援。



チャレンジふくしま 健康ふくしま みんなで実践!
県民運動 チャレンジふくしま県民運動推進協議会



健康ふくしま みんなで実践!

2 令和2年度までの事業実績

食

運動

④大学と連携したヘルシーメニュー開発(H30～)

食物栄養関係学科を有する県内4大学と連携して、減塩・カロリーカットなどの工夫が加えられたヘルシーメニューを開発し、体験・実感の機会提供のため14の企業・学校の食堂等で計1,378食を提供した。レシピはポータルサイトで公開中。

⑤チャレンジふくしま県民運動食育フォーラム(R1)

ベジ・ファーストの推進や野菜摂取の促進を図るため、野菜ソムリエを招き、旬の野菜の試食会、ふくしま健民プロジェクト大使の長沢裕氏を招いて会長との対談を実施。

⑥ウォークビズの推進(H29～)

通勤や外回りなどが運動の機会になるよう、「歩きやすい靴や服装を選んで出勤する新しいワークスタイル」であるウォークビズを推進

- ・県内民報4局のアナウンサーを起用し、キックオフセレモニーを実施(H29)
- ・鈴木大地スポーツ庁長官を招き、知事と対談を実施(FUN+WALK×WALKBIZ)(H30)
- ・浅香唯氏を招き、福島交通飯坂線で「Let's WALKBIZ」を開催(R1)
- ・テレビCMやYouTubeを通じて、新しい生活様式でも推進中(R2)



WALK BIZ

2 令和3年度の事業計画案

◎令和3年度は、令和2年度までの取組に加え、新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえ、フェスタ等の集客イベントに替えて、「新しい生活様式」でもできる**健康づくり実践例の発信**に取り組みます。

・県民一人一人の「健康になりたい」というニーズに応えるため、具体的な実践例をオンラインコンテンツとして作成し、ポータルサイトやCM、新聞など各種媒体を通じて発信していきます。

コンテンツはメタボやロコモなど各世代の県民が「気になる」ものを取りあげ、実践する効果を理解・実感してもらえよう、健康指標やエビデンスを取り入れます。

・作成したコンテンツは、協議会で活用するほか、市町村や県民運動イベント登録団体などでも活用されるよう連携を図っていきます。

健康長寿ふくしま会議参画イメージ

